光の言葉

２月号

光組クラス通信

担任　上野　絢子

早いもので３学期が始まって１ヶ月が経ちましたね。

お部屋の中は少しずつ造形展で飾る作品を展示し始めているのですが、子ども達は飾っているものが増えるたびに、「こんなんやったなぁ！」、「あ、ぼくのあった！」、「わたしのは何飾ってくれるんかなぁ。」と少しワクワクした様子で作った物を懐かしむ姿が見られます。

１年を通し、協力したり、相談し合ったりする力が育ってきた子ども達。友達の意見にも耳を傾けながらルールを考えたり、１つのものを作ったり、遊びの世界観に入り込む姿に成長を感じます。幼稚園だからこそ出来る遊び、光組だからこそ出来ること、じっくり遊び込む経験をこれからもたくさん出来るようにしていきたいと思いますので、今月も宜しくお願い致します。

もし、〇〇が進化したら…

参観でもお話しましたが、遠足で生命の木をみた事をきっかけに、「人間の次って何なん？」という疑問を持った子ども達。「人間がもっと進化したらどうなるんだろう？」とみんなで話してみると、「耳を長く進化させたい。そしたら暑い日に耳をぶんぶん振ったら扇風機みたいで涼しい。」と話す子がいて、みんなはそのお話に大爆笑！他にも、人間だけでなく、ものを進化させたいと思う子もいて、「車の全部にタイヤを付けたら、転んでも運転出来るよね。」と話をすると、「え。じゃあ運転してる人はどんな風になってんの…？」と疑問が生まれ、「逆さ向きでも運転できるようにするか…。」、「落ちひん工夫がいるな…。」などなど、子ども達だけで会話を広げる姿もありました。その会話が本当に楽しくて、聞いているとワクワクする気持ちでいっぱいになりました。全員の話を聞いてみたくなり、絵にして表現してもらったのですが、「よくそんな面白い事が思いつくなぁ…。」と感心してしまう発想がたくさん飛び出しましたよ(^^)造形展でも飾るので、ぜひ絵のお話に注目してご覧下さいね。

じゃんけん鬼ごっこ！

最近の國田先生との体育遊びでは、「じゃんけん鬼ごっこ」という新しい鬼ごっこを楽しんでいます。２チームに分かれて、追いかけたり逃げたりしながらじゃんけんをして、相手チームを全員座らせたら勝ちという鬼ごっこなのですが、初めは頭の中に「？」がいっぱいだった子も遊んでいく内に、その面白さに気づき、遊びを楽しんでいました。少しずつルールや遊びが発展していくと、「作戦立てよう！」と、チームで役割を決めて鬼ごっこをする姿もあり、子ども達の考える力には驚かされました。さて、ここから子ども達はどんな作戦を立てていくのでしょう。これからが楽しみです！

インドの絵本『夜の木』

３学期に入ってから、『夜の木』というインドの絵本を毎日１，２ページずつ子ども達と一緒に読んでいます。神様の宿る木、果実が鳥の形をした木、実は木の下には大蛇がいて…など、不思議な世界観に初めは、「そんなんないやろ～。」なんて話していた子ども達も、読み進めるうちに、「次は何色の木かな！？」、「何が住んでるんやろう？」、「１ページ短すぎ！もっと読んで！」と興味を持ち始め、次のページを自分達で想像して楽しみにしている様子があります。子どもならではのファンタジーの世界をもっと広げてもらえたらな…と考えています(^^)

今月の主な遊び・活動

- グループでインドの民族衣装、サリーを作り、ファッションショーをしながら自分達の見て欲しいポイントを発表します。
- 土粘土でタワー作りに挑戦します。

一本松

２月号

松組クラス通信
担任：久保果穂

今年は雪がちらつく日も多く、子どもたちは雪が降ってくると大喜び！「外に出たい！」と、少しだけ外に出てみると、空を見上げる子や、口を開けて雪を食べようとする子、頭に乗った雪を見て笑い合う声に、寒さが吹き飛ばされるほど明るい松組さんです♪

子どもたちからこれまで以上に「〇〇したい！」の声が沢山聞こえてくるようになり、どんな方法でできるか一緒に考えていくことがとても楽しいです！子どもたちの思いや工夫がいっぱい詰まった遊びを、造形展でお届けできればと思います。今月もどうぞ宜しくお願い致します。

参観にお越し頂き、ありがとうございました。

参観を終えてから、照れくさそうに「ちょっと恥ずかしかった。」という声もありましたが、「楽しかった！！」と、お家の方が来てくれたことをとても喜んでいました。

お友だちとグループに分かれる時、どんな声を掛け合っているのか、どうする？どうする？と思う場面をどのように考え、進めていくのか実際に子どもたちの様子を見て頂けたかと思います。１０人を作る時には喉のところまで「後２人移動すればできるよ！」と、伝えたくなりましたが、面白い展開が見られましたね(^^)ぐっと見守ることの大切さ、改めて感じさせられました。

「もりのこびとたち」の お話の続きは…？

参観の日に活動の続きをしました。色塗りの続きや、「もう一枚描いてもいい？」と、新たに描きたいものが増えたり、お友だちとお話の順番を考えたり、「この次は〇〇のお話になるのはどう？」と提案する声も聞こえてきました。お話を考える時にも「私のは、この続きになりにくい…。」と真剣に考え、お友だちとのお話の繋がりを意識する様子も見られました。

いつも、大人にお話を読んでもらう機会はありますが、自分達がお話を読む経験は初めてです。お当番さんや、いろいろな役割を経験してきた子どもたちですが、前に立ってやりとりをする楽しさをまた違った形で楽しめる機会になりました。

いろんなおくすり作ってみよう！

「もっといろんな色（味）のシロップが作りたい！」と葉っぱや花で色出しをするものの、それだけでは出ない色のシロップも作りたくなってきようで、絵の具の色を混ぜ合わせ新たに作っています。また、会話のやりとりを聞いていると「グミの薬あったら嬉しいよな～♪」「スライムみたいに作ったらできるんちゃう？」「スライムやったらせんたくのりと水と…。」と今までの経験から提案してくれるお友達もいました。材料を用意し、自分たちで分量を計ったり、混ぜたりする経験もしながら準備をし、実現できました。「ソーダ味、ミント味、いちご味…」など薬が苦手でも、おやつみたいだとワクワクしますね♪

お願いします

クラスのおもちゃで、木のサイコロ３つが行方不明になっています。もしお家に混ざっていれば教えてください。

いろんな色の丸が
付いたサイコロです。

今月の主な遊び・活動

- 土粘土を使って、埴輪や土偶のようなものを作ってみます。
- 紙に切り込みを入れて、折り込んだり、立ち上げて立体にして遊びます。
- 絵の具でダイナミック且、細かい表現を楽しみながら描きたいと思います。

竹組物語
2月号

竹組クラス通信
担任：高柴　菜都乃

寒さがまた一段と増す時期となりました。皆様、体調など崩されていないでしょうか？いよいよ卒園まであとわずかとなりました。こうしてクラス通信で子ども達の姿やエピソードを発信できるのも後２回と思うと少し寂しいですし、４月のまだあどけなかった皆の表情など色んな思い出や記憶が蘇ってきます…。小学校への期待も持ち始め、楽しみな気持ちもある一方で離れ離れになってしまうことへの寂しさもあるようです。残りの日々を大切に、子ども達のやりたい！を少しでも多く実現できるように一緒に遊びを進めて参りたいと思います。

保育参観ありがとうございました！

先日はお忙しい中、保育参観にお越しいただきありがとうございました。子ども達の姿、保護者の皆様にはどう映ったでしょうか。ホールに行くまではリラックスして「頑張るぞ！えいえいお～！」と張り切っていた子ども達でしたが、参観が久しぶりということもあってか、朝の会はかなり緊張していたようです。段々と緊張が解け、いつもの竹組の姿が見られるようになりましたね。皆様にもお話しさせてもらいましたが、子ども達の知っている知識の豊富さや発想力には本当に感心させられます。見たこともない深海魚や生き物をイメージしながら自分達の思い思いのものを作り、その中でも工夫されていたり、こだわりを持って作る様子は見ていて面白かったです。その後、白い粘土からどのように変化したかは、造形展で展示いたしますので、どうぞお楽しみに！

すくすく育つバナナの木

先月のクラス通信でもお伝えさせてもらった、「たけばなな」。お世話をするお当番も決め、カレンダーに記入して掲示しているんですが、朝、保育室にいくと、私が何も言っていなくてもお当番さん達が葉っぱを拭いたり水やりをしてくれています。日当たりが良い場所に置いてはいるんですが、時間により日があまり当たっていないと、「先生、おひさまが当たる場所に移動させよか？」と気にかけてくれたり子供たちのたけばななを大切にする気持ちに心が暖かくなりました。

参観後、皆で協力して粘土をクラスまで運びました♪

お願いします

いらなくなったボタンやビーズ、透明カップなどありましたらお持ち頂きたいです。

生命の樹の進化の先には…？

参観の実践発表でも写真で見て頂いた生命の樹コーナー。下から上に登っていくにつれて時代が進化していき、遠足で見た生命の樹では人間の今の時代までが表現されていました。ある日の会話の時間、「この先はどう進化するの？人間の次は…？」というテーマになり皆で話合ったり、図鑑などで色々と調べていました。「世界はいつか隕石とかが落ちてきて滅びるらしい。」という話になり、生命の樹コーナーでは、最近未来の世界も作りはじめました。真剣に考え、知恵を出し合い、試行錯誤しているので毎日形が変わったり変化していく過程に、私もとてもワクワクしています！

梅とウグイス便り
２月号

梅組クラス通信
担任　田中祐太

厳しい寒さが続いていますが皆さんお変わりありませんか？梅組の子ども達は外遊びの時間が大好きで「寒いー！」と言いながらも寒空の下、毎日元気よく走り回っています。僕も負けじと一緒に走り回りますが、子ども達の無尽蔵な体力についていくのはなかなか骨が折れますね。もう少しで造形展も開催予定です。幼稚園での大きな行事はこれが最後となりますが、皆さんと一緒に楽しみたいなと思っています。今月も元気いっぱい、笑顔いっぱいな毎日を過ごせるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

参観日。ありがとうございました！！

先日はお忙しい中保育参観にお越しくださり、ありがとうございました。子ども達の幼稚園での様子を、一部でも見て頂けて良かったなぁと思っています。子ども達は緊張していたようでしたが、終わった後は「楽しかった！」「またやりたい。」と、口々に話してくれました。いつもとは少し違う忙しない時間だったかもしれませんが、子ども達が楽しいと思える参観に出来てよかったです。実はあの後から、作った作品の続きに取り組んでいます。やっぱりもっとじっくり遊びたかったようで、隙間時間を見つけて友達と一緒に楽しみました。完成したらまたまた何かの形でご紹介しますので楽しみにしていてくださいね♪

ぐるぐる迷路を皆で作ろう！

二学期に遊んだぐるぐる迷路に改めて注目してみました。もっと遊べるところはないかな。もっとこうしたら面白いよ。と、アイデアを出し合って、ぐるぐる迷路コーナーを作っています。今まではただ道を作って終わっていましたが、迷路に挑戦する人を作ったり、ゴールを阻む罠も作ったりして新たに様々なものを追加しています。遊んでいるうちに「おうち作ろう。」と家や飛行機も追加して随分にぎやかになってきました♫

椿組とお店屋さん♫

梅組と椿組の間にはミニアトリエがあって、お互いに自由に行き来が出来ます。３学期に入って２クラス集まって次はどんな遊びをするか相談したところ「お店屋さん」を作ることが決定しました。スピーカーから BGM を掛けたり、お客さん用に絵本を用意したりして、子どもたちなりにこだわった空間になっています。

太陽の塔とみんぱくには驚きがいっぱいでした！

太陽の塔内に入ってすぐの地底の太陽を目にした時から、その不思議で不気味な雰囲気に、始めは戸惑う子もいましたが、進んでいくうちに恐竜やマンモスなど知っている生き物も登場してきてとても興奮気味な様子でした。みんぱくでも日本のお祭りや神様たちの資料をじっくり見て回りました。本当は世界中の神仏の像を見て回りたかったのですが、時間が足りなくなるほど日本のエリアでの観察やスケッチに夢中になった子ども達。「もう帰るの？もっと遊びたかったなぁ。」とつぶやく子もいるほどでした。時間を忘れて夢中になって楽しんでくれたことが、僕も嬉しいなと思いました＾＾

今月の主な遊び・活動

・自分なりに神様や仏様を想像して土粘土で作って表現してます。
・紙立体で小さな世界を作って遊びます。

等など・・・

お願いします

クッキーなどが入っていたような固めの空き箱や、どんぐり、葉っぱ、小豆等自然物を集めています。もし不要のものがご自宅にございましたらぜひ寄付してください。

桜の詩

２月号

桜組クラス通信
担任：柴田沙耶

寒さと共に、先月辺りからはコロナウイルスの感染者も増えていて、気持ち的にもなかなか落ち着かない日々ですが、いかがお過ごしでしょうか。木の実幼稚園でもできる限りの対策をしながら保育をしていこうと考えています。先月は参観を実施することができました。寒い中お越し頂きありがとうございました。実際の姿を見て頂くことで感じられることもあったかと思います。私も直接皆様とお顔を合わせてお話をすることができて嬉しかったです。残りわずかとなってきていますが、実りある幼稚園生活となるよう頑張ります！

ミュージアム遠足

万博記念公園にある太陽の塔の中と民族学博物館を見学しました。幼稚園生活の今の時期だからこその、じっくりと見て感じて…という楽しみ方が出来ました。たくさんの面白いな不思議だなという想いをクラスで共有し、今後の活動にも活かしてしていきたいと思います。

小学校ってどんなところ？

だんだんと卒園までの日数が少なくなってきました。ランドセルなど、お家でも小学校への準備をしている話を聞かせてくれることが多くなってきています。幼稚園でも３学期に入ってからは、活動の区切りを時間で伝えてみたり、始まりの挨拶の仕方を変えてみたりと、小学校への繋がりを意識しています。子ども達と一緒に、どんな場所なのかイメージしながら期待の気持ちを高めていきたいと思います。

お味噌はどんな風にして食べたい？

子どもたちと１学期から見守ってきたお味噌もいよいよ食べ頃となりました。今月に実食しようと予定しています。子どもたちとの話ではお味噌汁、焼き味噌おにぎり…といろいろな案が出てきましたが、自分達が食べる為の調理方法を考えるだけでなく、「年少さん、年中さん幼稚園の皆に食べさせてあげたい！」といった優しいアイデアも出てきました。全てを実践するのは難しいですが、最終の皆の考えをまとめて、美味しく頂けたらと思います。

自分で考えてみよう

自分の考えを周りの人にお話ししてみたり、あらゆることが自分で出来るようになってきている桜組さん。年長組に進級したばかりの頃よりも「さすが！次は小学生になるんだな～。」と心の面でも技術面でも成長が感じられる場面が多くなっています。でも、具体的な指示がないと行動できない姿もまだ見受けられます。心配や不安からか自分で考えるよりも先に「先生～！」と話しに来るのですが、「どうしたらいいかな？」と聞いてみると、意外としっかりとした考えを持っていて行動に移すことが出来ています。すぐに解決法を伝えるというよりは、自分で考えていけるようにと願っています。

今月の主な遊び・活動

- 子どもたちと「卒園までにしたい事」を出し合い、みんなで相談しながら実現していきます。
- 造形展に向けてグループでの活動も増やし、一緒に作り上げていく達成感を味わいます。

お願いします

コロナウイルスの感染者が増えてきています。丁寧な手洗いやうがいなどの基本的な予防対策を一緒にしっかりとできたらと思います。みんなで一人一人の健康を守っていきましょう！

Tsubakindergarten

2月号

椿組クラス通信

担任：吉田真侑

例年に比べ、雪が降る日が多かったりと厳しい寒さが続いておりますが、皆様体調など崩されておりませんでしょうか。早いもので新年を迎えてから１か月が経ちました。子どもたちの会話からは「ランドセルの色、何色にしたと思う？」「小学校の３番目のトイレにはな・・・」と小学校の話が自然と増え、小学校への期待を持っている様子が伝わります。今月は造形展もありますので、子ども達と４月からの経験を振り返りながら、成長を感じ取ってもらえたら嬉しく思います。今月もどうぞよろしくお願い致します。

ミュージアム遠足にいったよ

３学期が始まってすぐにあったミュージアム遠足。民博でのお話は参観でも少しお伝えしたと思うのですが、太陽の塔の中も子ども達にとってもかなりインパクトがあったようです。『生命の樹』を通して“進化”を知っていったのですが、初めて見る微生物や魚類の形に「なんじゃこりゃ！」と驚き、岡本太郎さんの作る斬新な色や空間に「みてー！」の声が止まりませんでした。遠足後も「なんか今の先生の動き太陽の塔の３個目の顔のやつみたい。」「見て、二人で太陽の塔できたよ。」と太陽の塔に思いを寄せて、真似をしたり見立てて遊ぶ姿がありました。

モアイが椿にやってきた

すっかりモアイの不思議さに虜になった椿組。そんな椿組に２体？のモアイがやってきました。大好きなモアイがやってくると「もっと見せて！」「触りたい～！」と大興奮でした。そこで「もしモアイが動いたら、どんなことしてたら面白い？」と投げかけてみると、さすが発想力豊かなアイデアマンの子ども達。「モアイ動けたら自転車乗ってるんちゃう！」など面白いお話が沢山出てきて大盛り上がり。

もしモアイが動いたら・・・

沢山面白いお話が出てきたので、グループでもお話を出し合ってもらい、その中で飛び切りのお話を発表してもらいました。そんなお話が実際に見れたらいいなということで、映画にして見れるように、グループで映画作りに挑戦しています。作っていく中でも「やっぱりこういうことにしとこ！」といろんなストーリーが出てきては止まらないようで、その豊かさに私がついていくのが必死です（笑）なかなか高度なことをしているなと感じていますが、お見せできることを楽しみに、子どもたちと着々と頑張っています。

参観ありがとうございました

先日はお忙しい中、そしてこのような状況下の中、参観にお越し頂きありがとうございました。年長になって最初で最後の参観。予め「緊張してる？」と聞いてみると「全然！」という答えが多かった子ども達ですが、いざホールに入るとやっぱりいつもとは違う空気を感じたのか、いつもよりはかたい歌声が聞こえ、私も緊張してしまいました（笑）色々な姿があったとは思いますが、直接子ども達の姿を見て頂けたことがとても嬉しく思います。

今月の主な遊び・活動

・グループで協力して
　１つのものを作って遊びます
・引き続き複雑なルールのある鬼ごっこに挑戦します。

お願いします

造形展に向けて、様々な素材のご協力ありがとうございました！残り２か月ですが引き続き不要な素材があれば持たせてあげて頂きたいです。